



学校だより  
【5月27日号】

### 学校の様子③ すっかり小学生の顔に…

4/30(金)に対面式がありました。1年生はホールで他の学年は教室でテレビ中継を見ながらの対面式となりました。5,6年生の計画委員を中心に総社小学校にちなんだクイズを行う等とても和やかな温かい対面式となりました。首には6年生が作った一人ひとりオリジナルのメダルをかけて、クイズに答えたり校歌を聞いたりしている姿がとてもうれしそうでした。私からは、手をつないだ15人の絵を広げながら話しました。一人では広げられないでいると傍にいた森上先生と山田先生が手伝ってくださいました。子どもたちには「こんなふうにいる時に、**だいじょうぶ。いっしょにやろう。**って声をかけられるのが本物の友だちだよ。学級はもちろん学級や学年をこえてオールそうじゃみんなが本物の友だちになろうね。」と話しました。あれから4週間、教室をのぞくと6年生に手伝ってもらっていた朝の準備が一人でできています。廊下で出会うと会釈付きで「おはよう」とさわやかなあいさつができます。授業中は、大きな声で発表しています。下校時には黙って並べるようになりました。もうすっかり小学生の顔です。



### 校長室より③ 惚れ直しました

5/25(火)の7:00 運動場には先生方の姿が… 何をしているのかなと思って見ていると新体力テストに向けてラインを引かれていました。次々に手伝いに加わっていく先生方の姿を見て、労を惜しまないオールそうじゃの教職員集団を改めて素晴らしいなと思いました。惚れ直しました。



### 校長室より④ 6月の品格目標は 思いやり

「心はだれにも見えないけれど 心遣いは見える  
思いは見えないけれど 思いやりは誰にでも見える」

この詩は東日本大震災が起きたときにテレビで映像といっしょに何度も流されました。その映像は、電車の中で座席に座っていた男子学生が、赤ちゃんがおなかの中にいる女性に席を譲ろうか迷い、結局譲ることができず、他の人が席を譲りました。

次にもう一場面、長い階段を大変そうにあがっていくおばあさんを見た先ほどの学生さんが、一度通り過ぎた後に戻ってきて、そのおばあさんに手を貸す姿がありました。この詩にはまだ続きがあり、こんなふうに結ばれています。

あたたかい心が あたたかい行いになり  
やさしい思いが やさしい行いになるとき  
心も思いも初めて美しく生きる  
それは人が人として生きることだ

電車の中で席を譲れなかった学生さんですが、おばあさんには手を貸すことができました。思いやりの気持ちを行動にうつすことができたのです。

コロナ禍で大変な状況ですが、one forオールfor one 一人はみんなのために みんなは一人のために みんなを一人ひとりを大切に、思いやりの心を行動に表せられる、思いやりにあふれた小学校・地域になるよう オールそうじゃ みんなでONE TEAM となつてがんばっていきたいと思います。